

受付番号	4	受付月日	2月12日
		午前・午後	9時30分

東郷町議会議長 箕浦克巳 殿

東郷町議会議員

会派名 新東会

議席番号

16

番氏名

星野靖江

印

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式）・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 人に優しいまち・あったかいまちづくり対策について	<p>(1) 少子高齢社会を迎えた今、人にやさしく安心な・あったかい町で暮らしたいまちづくりが求められます。</p> <p>そして、第6次総合計画策定や「平成30年度から「第7期高齢者福祉計画」がスタートしました。第6期からは「地域包括ケア計画」と位置付けられて、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で、能力に応じ、自立した生活が営めるような医療・介護・介護予防・生活支援・住まいへの新たな支援を包括的に確保できる社会を目指し、目標達成に向けた具体的な推進計画が重要課題となりました。</p> <p>その一方では、「地域共生社会」として、高齢者だけでなく障がい者やこども等、多様な利用者が、共に暮らし、支え合うまちづくりの推進は必要不可欠になりますが、当局の取組みや課題について</p> <p>ア 当局は、地域と結びつけた福祉計画は地域性を持つネットワーク活動が重要な課題と考慮され、鋭意努力されていますが、地域の介護支援の発掘と基盤整備によるボランティア養成の観点から基本的な考えと今後の計画を伺う。</p> <p>イ 地域包括支援センターがこの4月、愛知県厚生事業団社会福祉法人地域包括支援センター「東郷苑」がオープンしますが、設置に至る経緯について伺う。</p> <p>ウ 在宅介護の視点から期待しています。担当行政区の二分化と同時に、開設準備のために連絡会議を開設されましたが。課題として、今まで築いてきた信頼関係等の引き継ぎや利用者の自立支援や介護予防に向けた</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>不安要素の対策とその取組みについて伺う。</p> <p>また、今後の課題は、福祉部局の横断的な相談支援事業が必要不可欠と認めています。表に出にくい深刻な相談を早期発見できるのは、ご近所さんですが、制度の隙間にある日常的な相談体制と安定した事業運営と協働の考え方を伺う。</p> <p>エ 介護人材育成に関する具体的な取組みの考えについて伺う。</p>	担当部長
2 新たな福祉医療の観点から身近な医療機能の充実への取組みについて	<p>(1) 高齢化の進展に伴い、高齢者が治療や診療のための移動手段や近距離での通院要望もあります。実情は、一日に数カ所の通院もあるなど大変苦慮されています。地域のかかりつけ病院は身近な医療機関ですが、通院可能な利用しやすい医療機能の観点から、環境整備について</p> <p>ア 診療通院の利便性を考慮した「まちの総合病院的」な発想から、東郷診療所も含めた各医療機関への診療通院支援対策とした具体的な区域づくりの考えを伺う。</p> <p>イ 今後の課題として「コンパクトシティ」の観点から具体的な取組みを伺う。</p>	担当部長
3 生活環境整備と年末年始のごみ収集について	<p>(1) 年末年始の家庭ゴミ出し日程と周知方法の徹底とその工夫について</p> <p>ア 各自治会は、生活環境整備の観点から、収集日やゴミ出し時間の周知徹底を図るよう苦慮されていますが、ゴミ出しマナーを守る生活環境整備計画を「美しいまちづくり」と考えた場合、苦情対策とゴミ集積場所に対する町当局の基本的な考えを伺う。</p> <p>イ 特に、年末年始の集積場所の観点から何日間位が適切と考えていますか。また、臨時収集日の設定に関する考えを伺う。</p> <p>ウ 高齢化の進展により、高齢者家庭や一人暮らし家庭のごみ出しは、集積場所までの距離もあり、苦労されていますが、地域ボランティア支援による仕組みづくりの考えを伺う。</p> <p>エ 今後の対策として具体的な計画を伺う。</p>	担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。